

### 第 13 回 下田市立学校統合準備委員会

|                 |   |      |                    |    |
|-----------------|---|------|--------------------|----|
| 日 時             | 令和 2 年 12 月 21 日(月)<br>14 : 00 ~ 14 : 55  | 場 所  | 下田市立中央公民館 2 階 大会議室 |    |
| 委 員             | 氏 名 (役職名)   | 出欠   | 氏 名 (役職名)          | 出欠 |
|                 | 森本 幸平 (会長)  | ○    | 武井 敦史 (副会長)        | ○  |
|                 | 鈴木 元一   | ×    | 高橋 正志              | ○  |
|                 | 磯崎 真紀子  | ○    | 鈴木 健五              | ○  |
|                 | 森本 秀樹   | ○    | 山本 憶久              | ○  |
|                 | 山田 貞己   | 途中出席 | 日吉 智之              | ○  |
|                 | 森 英一  | ○    | 酒井 瞳               | ○  |
|                 | 松永 祐一   | ○    | 鈴木 賢一              | ○  |
|                 | 進士 高広   | ○    | 清野 大樹              | ○  |
|                 | 渡邊 洋之   | ○    | 高瀬 雄司              | ×  |
|                 | 糸賀 秀穂   | ○    | 外岡 康光              | ○  |
|                 | 正田 成彦   | ○    | 山村 智               | ○  |
|                 | 錦織 慶子   | ×    | 鈴木 めぐみ             | ○  |
|                 | 松村 守人   | ○    |                    |    |
| 事務局出席者<br>職 氏 名 | 教育長 佐々木 文夫 学校教育課 課長 糸賀 浩<br>学校教育課 参事 和泉 多恵子 学校教育課 課長補佐 土屋 仁<br>学校教育課 課長補佐 平川 博巳 学校教育課 指導主事 檜山 和人<br>学校教育課 主査 土屋 真一郎 学校教育課 主査 原 隆史<br>下田東中学校 教諭 佐々木 浩彦                                 |      |                    |    |
| 発 言 者 名         | 発言内容及び事務局回答   |      |                    |    |
| 学校教育課長          | <p><b>1 開 会 14 : 00</b></p> 定刻となりましたので、これより第 13 回下田市立学校統合準備委員会を開会させていただきます。<br>まず初めに下田市教育長から挨拶をさせていただきます。教育長、よろしくお願いいたします。  |      |                    |    |
| 教 育 長           | <p><b>2 教育長挨拶</b></p> 皆様、こんにちは。年末のお忙しい中、本委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。<br>今年度、学校現場では新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、様々な活動や学校行事が見直しとなりました。文部科学省からは、学校へのガイドラインが随時更新され、学校は様々な工夫をしながら教育活動を展開していただいております。 |      |                    |    |

|                        |  |
|------------------------|--|
|                        | <p>そうした状況の中、教育委員会は、子どもたちの学びや安全、そして先生方や学校のサポートを第一優先に、様々なバックアップ体制に取り組んで参りました。</p> <p>コロナ禍ではありますが、子どもたちが様々なことに取り組んでいる様子が、ニュースや新聞等でもご覧いただけているのではないかと思います。まだまだ心配は尽きませんが、子どもたちの健やかな成長に向けて取り組んで参りたいと思います。</p> <p>さて、本委員会は、9月に開催して以来、3か月ぶりの開催となります。</p> <p>本日は、大きく5点についてご提案とご報告がございます。</p> <p>まず、1点目としまして、校章のリファイン作業のご報告、並びに、市民投票について。2点目としまして、校歌については、ミマスさんと児童生徒との交流に関するご報告と、子どもたちへのアンケートについて。3点目としまして、部活動については、部活動加入希望調査結果のご報告。4点目としまして、通学方法については、新たな方針案と今後のスケジュールについて。5点目としまして、新中学校の整備工事の進捗状況についてのご報告。以上の5項目について提案や報告を予定しております。</p> <p>学校再編の検討は、賀茂地区だけでも西伊豆、河津、東伊豆、南伊豆の4町で進んでいます。また、日本各地でも検討しているところは増えており、他市町にとって下田は新たな学校づくりへの先進事例として注目されております。</p> <p>しかしながら、4中学校規模の統合は、先行事例が少なく、下田はそうした中、皆様のご参画を得ながら知恵を絞り、準備を進めております。新中学校開校に向けては、まだまだご検討いただくことがございます。本日も、未来の人材育成を実現する新たな学校づくりに向け、建設的に議論して参りたいと思います。</p> <p>本日も、皆様の忌憚のないご意見をよろしく願いいたします。</p> |
| <p>学校教育課長</p>          | <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、ここからの議事進行につきましては、下田市立学校統合準備委員会規則第5条の規定により、森本会長にお願いしたいと思います。</p>   |
| <p>会 長</p>             | <p>改めまして、皆様、こんにちは。本日もどうぞよろしくお願い致します。昨今のコロナ禍の状況はより厳しくなっており、そのような状況でございますので、話し合いの内容は濃く、できるだけ短い時間で会議を進めて参りたいと思いますので、ご協力をお願いします。</p> <p>それでは、議事に入る前に会議成立について事務局から報告をお願いします。</p>  |
| <p>事務局担当<br/>( 原 )</p> | <p>本日、委員総数 25 名のうち、21 名出席されておりますので、下田市立学校統合準備委員会規則第6条の規定により本日の会議は成立となります。</p>  |
| <p>会 長</p>             | <p>ありがとうございます。</p>   |

|                   |   |
|-------------------|---|
|                   | <p><b>3 議 事</b></p> <p><b>(1) 新中学校校章について</b></p>  |
| 会 長               | <p>それでは、これより議事進行をさせていただきます。</p> <p>次第に従い、「(1) 新中学校校章について」の説明を事務局からお願いします。</p>   |
| 事務局担当<br>(原)      | <p>【 配付資料確認後、資料1-1に基づき「新中学校校章選定について」説明 】</p>  |
| 事務局担当<br>(佐々木(浩)) | <p>【 資料1-1及びリファイン校章パターン資料に基づき、第4次審査への提案内容を説明 】</p>  |
| 会 長               | <p>ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明の中で、ご意見等ございますでしょうか。</p>  |
| 糸賀委員              | <p>校章の色についてですが、色はつかないのですか。</p>  |
| 事務局担当<br>(佐々木(浩)) | <p>黒色で選定していただく形になります。</p>   |
| 会 長               | <p>その他にご意見いかがでしょうか。ただ今、事務局から説明がありましたが、今回、第4次審査の事前審査ということで、伊藤先生を始め、第1次及び第2次審査を担当した美術・図工科教職員の皆さんから、小学生の作品は『B』、中学生の作品は『A』が良いのではないかという提案がありましたが、ご意見等いかがでしょうか。</p> |
| 全 委 員             | <p>意見等なし。</p>   |
| 会 長               | <p>それでは、お諮りします。統合準備委員会として、小学生の作品は『B』、中学生の作品は『A』ということよろしいでしょうか。</p>  |
| 全 委 員             | <p>異議なし。</p>  |
| 会 長               | <p>ありがとうございます。それでは、2月の市民投票は、ただ今選定された2作品を含めた4作品で実施させていただきたいと思います。ここで事務局より、この2作品が入った投票用紙案を配付させていただきます。</p>  |
| 事務局               | <p>&lt; 選定された2作品が入った資料1-2を委員に配付 &gt;</p>  |
| 会 長               | <p>ただ今、全ての校章案が記載され、解説文の入った投票要項案及び投票用紙案が配付されました。ここで事務局から説明をお願いいたします。</p>   |

|                   |  |
|-------------------|--|
| 事務局担当<br>(原)      | 【資料1-2に基づき「市民投票要項案及び投票用紙案」について説明】  |
| 事務局担当<br>(佐々木(浩)) | 【資料1-2に基づき「校章」解説文について説明】   |
| 会長                | ありがとうございます。説明を聞いているとどの案も素晴らしく、判断するのが非常に難しいと感じました。ただ今の説明に関しまして、ご意見等いかがでしょうか。  |
| 全委員               | 意見等なし。   |
| 会長                | それでは、お諮りします。2月に実施する市民投票に関しまして、事務局からの提案内容でよろしいでしょうか。  |
| 全委員               | 異議なし。  |
| 会長                | ありがとうございます。それでは、市民投票に向け、事務局で準備を進めていただきたいと思います。   |
| 会長                | (2) 新中学校校歌について<br>それでは、「(2) 新中学校校歌について」の説明を事務局からお願いします。  |
| 事務局担当<br>(原)      | 【資料2に基づき「(2) 新中学校校歌について」説明】  |
| 会長                | ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明について、ご意見等ございますでしょうか。白浜小学校と稲生沢中学校の校長先生がおられますので、よろしければ交流会がどのような様子だったのか、それぞれ報告していただいてよろしいでしょうか。   |
| 高橋委員              | 白浜小におきましては、全校児童参加のもと、体育館において交流会を開催させていただきました。ミマスさんからは、代表曲でもある『COSMOS』に対する思い、また『COSMOS』と『地球星歌』の2曲を歌っていただきました。交流会の最後にはミマスさん伴奏のもと、4年生から6年生の子どもたちと『COSMOS』を一緒に歌わせていただき、大変貴重な交流をさせていただきました。 |
| 森本(秀)委員           | 稲生沢中では、12月19日に校内合唱コンクールを開催させていただいたのですが、そのゲストという形でミマスさんにお越しいただきました。その中でミマスさんの弾き語りの他、質問コーナーを設けさせていただき、作曲の仕方などの質疑応答も交えながら貴重な時間を過ごさせていただきました。合唱だけではな                                       |

|              |   |
|--------------|---|
|              | <p>く、生き方講座としても非常に価値のある行事を行わせていただきました。</p>   |
| 会 長          | <p>ありがとうございます。その他にご意見等いかがでしょうか。私も12月18日の白浜小学校での交流会へ伺わせていただきました。ミマスさんの交流会での様子を見て、大変熱心な方だなという印象を持ちました。</p> <p>特にないようであれば、事務局には、引き続き、より良い校歌を作成していただくよう、スケジュールに沿って進めていただきたいと思います。</p>   |
| 会 長          | <p><b>(3) 新中学校部活動について</b></p> <p>それでは、「(3) 新中学校部活動について」の説明を事務局からお願いします。</p>   |
| 事務局担当<br>(原) | <p><b>【 資料3に基づき「(3) 新中学校部活動について」説明 】</b></p>  |
| 会 長          | <p>ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明について、ご意見等ございますでしょうか。</p>   |
| 進 士 委 員      | <p>希望調査では、第1希望と第2希望を取ったと思いますが、本日の資料は第1希望しかありません。何か理由はあるのですか。</p>  |
| 事務局担当<br>(原) | <p>すみません。特に理由はなく、資料として紙面上の問題で掲載しておりません。後日ホームページでは、希望調査の全ての情報を公開させていただきますので、そちらでご確認いただきますようお願いいたします。</p>   |
| 副 会 長        | <p>よろしいでしょうか。多くの部活動が設置されるよう検討されています。開校当初はこれで良いと思いますが、今、全国では部活動の位置付けが議論されていまして、恐らく今後、その位置付けがこれまでもものとは全く異なってくるとおられます。生徒数も今後減少していき、部活動の存続が大変になることが目に見えており、開校当初に多く設置することは良いと思いますが、3、4年後に部活動の設置数を見直すという付帯的なものを付けておいた方が良いと思います。</p> |
| 山 本 委 員      | <p>学校現場としても生徒数が減少していくことを非常に心配しています。将来的には減らしていくということを示した方が良いと思います。</p>   |
| 山 田 委 員      | <p>副会長さんのおっしゃるとおり、企画研究会におきましてもそういった意見は出されております。統合当初は420名ほどいますが、その後、生徒数は減っていきます。それを考えると開校当時の部活動数が維持できず、また先生の人数も確保できないのではないかとということが意見として出されています。5、6年後にはそうしたことを検討しなければならないと感じています。希望調査を見ると、</p>                                  |

|                   |  |
|-------------------|--|
| 副 会 長             | <p>部活動を開設して欲しいというご意見が多く、しかし、今後の生徒数の減少等を踏まえると非常に葛藤することが多く、企画研究会におきましても時間をかけて検討をしている状況です。</p> <p>そういった声を上げるのは校長先生だと思いますが、なかなか声を上げづらいという問題もあります。またその時点で該当する部活に関わっている生徒や保護者もいます。そうすると本来、部活動について、廃部を決めなければならない時期になっていたとしても、その時期を逃してしまうこととなります。当然、部活動を廃部することに対し「なぜ今なんだ」という保護者の声が上がれば、校長先生は私の任期中には「できない」ということになってしまいます。そうすると検討すべき時期を逃してしまう。その結果として、生徒数も運営もじり貧になってしまいます。部活動の設置を検討することと合わせて、数年後には廃部や部活動のあり方を決定する時期をきちんと明記しておかないと後になって、大変になってしまうと思います。</p> |
| 事 務 局<br>(土屋 補 佐) | <p>資料3の2ページ目の一番下に「(1)・(2)の部活動については、今後の生徒数減少に伴う部員数の状況により、数年後に廃部する可能性があるため、それらのことを了承した上で設置する。」と記載させていただいております。この内容につきましては、今回希望調査を行う中で、部活動関係資料として保護者の方、全てに情報提供をさせていただいており、事務局としましては改めてそういった部分を明記する形で今後の部活動の審議を進めて参りたいと考えております。</p>  |
| 教 育 長             | <p>よろしいでしょうか。文部科学省では令和5年度以降、部活動を地域に移行していこうということを現在進めております。部活動を廃部、または学校から地域に移行するというのを考えますと、そのような趣旨を資料やアンケート等に明記しておくことが重要だと思います。副会長がお話ししてくださったことを踏まえ、また、廃部する時期となる先生方が困らないよう、事前にできることは行って参りたいと思います。</p>   |
| 会 長               | <p>その他にご意見いかがでしょうか。それでは、お諮りします。本来であれば、今回、部活動決定を行うというスケジュールでしたが、中体連等への回答期限が延びたことや、内部での調整にもう少し時間が必要だということです。</p> <p>統合準備委員会として、その決定時期を事務局提案のとおり、令和3年3月の統合準備委員会まで延ばすという形ではよろしいでしょうか。</p>  |
| 全 委 員             | <p>異議なし。</p>   |
| 会 長               | <p>ありがとうございます。部活動については、新中学校を魅力化する一つとして、</p>  |

|                  |  |
|------------------|--|
|                  | 非常に大きなものだと思いますので、引き続き、十分な検討をしていただきたいのと同時に、今回の調査結果などについては、保護者への情報提供を行うなど、よろしくお願ひしたいと思ひます。 |
| 会 長              | <p><b>(4) 新中学校通学について</b></p> <p>それでは、「(4) 新中学校通学について」の説明を事務局からお願ひします。</p>                |
| 事務局担当<br>(原)     | 【 資料4に基づき「(4) 新中学校通学について」説明 】  |
| 会 長              | ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明について、ご意見等ございますでしょうか。   |
| 全 委 員            | 意見なし。  |
| 会 長              | 特にないようであれば、新しい方向性が示されましたが、その方向性に合わせた形でより良いものとなるよう引き続き、協議をお願ひしたいと思ひます。                    |
| 会 長              | <p><b>(5) 新中学校整備工事進捗状況報告</b></p> <p>それでは、「(5) 新中学校整備工事進捗状況報告」について、説明を事務局からお願ひします。</p>    |
| 事務局担当<br>(土屋(真)) | 【 資料5に基づき「(5) 新中学校整備工事進捗状況報告」説明 】  |
| 会 長              | ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明について、ご意見等ございますでしょうか。   |
| 全 委 員            | 特になし。  |
| 会 長              | 特にないようであれば、引き続き、整備工事について計画どおり進めていただき、新中学校がより良い学習環境となるようお願ひしたいと思ひます。                      |
| 会 長              | <p><b>4 そ の 他</b></p> <p>それでは、4 その他に入らせていただきます。事務局から次回委員会日程について、説明をお願ひします。</p>           |
| 事務局担当<br>(原)     | 【 次回委員会日程(3月予定)について、後日、日程調整書類を送付することを連絡 】  |

|              |   |
|--------------|---|
| <p>会 長</p>   | <p>次回委員会は3月ということになりますのでよろしく申し上げます。<br/>最後に本日の委員会につきまして、副会長の武井教授から総括をいただきたいと思ひます。武井教授、よろしく申し上げます。</p>  |
| <p>副 会 長</p> | <p>総括と言われるほどのものではないのですが、一言お話をさせていただきます。これからの議論のあり方について述べさせていただきます。コロナ禍をきっかけに学校のあり方がガラッと変わり、その方向性がかすかに見えてきている状態だと思ひれます。そこで言われていることは、もはや公教育は学校だけでやるものではなく、可能な限り社会の資源を活用して行うものになってきているということです。つまり、教室で授業をやることだけが学びではないということになります。これまでも体験活動など一時的に社会に出て行う教育活動はありましたが、それだけではないということになります。また今回のコロナ禍でオンライン教育が入ってきました。それを好むと好まざるを問わず、もうやらなければならない状況になっています。子どもたちを学校という1か所に集めなければいけないという時代ではなくなっています。何を申し上げたいかと言ひますと、学校が変化の時代に突入することは目に見えています。我々の考え方として、学校に新たなものが入ってくることを前提に、物事を考えていかなければならないということです。今あるものを補完するだけではダメであつて、常に変わり続けるということを考えていかなければなりません。例えば、今後、小学校をどうしていくのかといった議論も現実的には進めていかなければいけないと思ひます。小学校については、地域との繋がりが非常に強く、そういった中では、1つ大きな学校を作つてそこで教育をすれば良いという単純な話ではなく、いくつか分散した学校で学びを提供する形が理想であるという考え方もあります。いずれにしましても、これからどんな変化があつて、その変化の中で対応し得る可変性の高い仕組み、部活動の仕組みについてもそうですが、一度決めたら変えられないよというものではなく、常に変え続けることができるような仕組みや学校にしていかなければいけないと感じています。開校までには時間がありますので、長期的な視点で下田にとって良い学校とはどのような学校なのかということをも市民ぐるみで、また可変性の高い仕組みについても議論していくことが必要だと感じています。以上となります。本日はお疲れ様でした。</p> |
| <p>会 長</p>   | <p><b>5 閉 会 14:55</b><br/>ありがとうございました。本日はコロナ禍の中、委員の皆様のご協力のおかげで、話し合いの内容は濃く、短い時間で会議を終えることができました。それでは、これを持ちまして、第13回下田市立学校統合準備委員会を終了させていただきます。本日はどうもありがとうございました。</p>  |